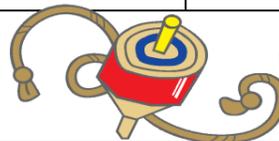




干潟小だより

1月号②
R4. 1. 17
児童数：262名



校訓 拓き輝き 高め合う 干潟っ子
学校教育目標 考える頭 元気な心 強い体

運動して体力を高めましょう 「一輪車教室」開催



1月14日（木）に、学年による分散で「一輪車教室」を開きました。

一輪車運動は、バランス能力の向上だけでなく、楽しく遊びながら体幹の筋力が鍛えられる全身運動です。本校でも、日頃から、昇降口に置かれた一輪車を手に取り、練習に励む児童の走力の伸びは顕著で、マラソン大会の結果にも表れています。

たくさんの児童が一輪車運動に興味をもってほしいという願いから、日本一輪車協会から講師 菊池彩純さん、日向菜々子さんをお呼びしました。講師の先生方には、基本的な一輪車の乗り方や様々な技を披露していただきました。素晴らしい技が決まるたびに、児童から歓声があがりました。さらに、児童で二人組を作り補助しながら、アドバイスをいただき、まずは乗ることにチャレンジしました。みんな楽しく参加することができました。

以下の写真は、日頃から、時間を見つけては、楽しく練習する5年生の様子です。何かに捕まって、良い安定した姿勢で一輪車に乗れるようになれば、乗り出すのもあっという間でした。友だちと手を取り合って回転す



ることもできる児童もいます。

これを機にぜひ、粘り強くチャレンジしてほしいと思います。きっとスイスイ乗れる日も間近です。



感染拡大が心配されます。今まで通り、お子様の健康観察や朝の検温とご記入を必ずお願いいたします。検温の用紙は様々な判断の資料として活用されます。

避難訓練

地震を想定した避難訓練を実施しました。児童には予告なしの訓練でしたが、放送の指示で、教室の机の下に潜るなど、適切に避難することができました。



その後、地震により火災が発生した場合の「煙の恐ろしさ」を学ぶビデオ視聴を行いました。火災は、地震によるガス管や電気配線の破損や暖房器具による原因だけでなく、停電後の通電により多く発生しています。火災の本当の恐ろしさは「炎」ではなく、「煙」。ぜひ、ご家庭でも、地震の避難や火災による被害等について、話題にしていただければと思います。

<静かに机の下に避難>

外国語の学習風景

グローバル化や情報化する変化の激しい時代に適応するための力の一つとして、外国語のコミュニケーション能力が求められています。本校では、外国語専科の井下優歌先生によりご指導をいただいていることは、学校だより4月号でもお伝えしたところですが、6年生はさらに、11月末より、ALTとして Kirkiand Josepine 先生(旭二中 ジョセフィン先生)が入り、井下先生とともに授業を行ってくださっています。朗らかな雰囲気の中で、笑顔いっぱいのお二人の指導により、失敗を恐れず、積極的に外国語を用いて表現する態度が徐々に育っています。



※先日は、旭二中より加瀬校長先生もご来校いただき、外国語の学習を通して、楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

受賞おめでとう!

なのはな学級前に作品は掲示されます。

第74回 千葉県小中高書き初め展覧会 書星会賞



危険！ 送迎時の車のスピード

児童一人一人の登下校時の安全を考慮し、本校周辺の道路は30キロで制限されています。「スピードが出ている車がいる」と地域の方々からご心配の声をいただきました。冬場の低温による路面凍結も考えられます。児童のためにも安全運転をお願いします。